

地域政策特殊研究

担当者 加藤 司

開講時期 通年

単 位 4

特殊研究は1～3年次の3年間を通して行われる演習科目です。

●講義の概要

研究テーマの決定、研究計画の作成、博士論文の作成などにおいて、クオリティの高い博士論文を完成するための指導を行う。

●講義の到達目標

修士論文における問題意識ならびに残された問題点、課題を再確認した上で、博士論文のクオリティへ昇華することが目標である。そのために、関連する文献の収集と批判的検討を通じて自分の研究を位置づけ、オリジナリティを発揮出来るように、研究を深化させることが求められる。

●講義計画

1年次は研究テーマの決定、関連する先行研究の批判的検討を行う。同時に、2年次はフィールド調査などを通じて課題を明確するとともに、理論的フレームワークを精緻化していく。こうしたプロセスを経て、3年次には博士論文を完成させる。

●成績評価基準と方法

設定した博士論文の目標とその到達度合いに関する評価に基づき判定する。

●テキスト又は参考文献

受講者の研究テーマに応じて、適宜指示する。

●受講上の留意点

問題意識を明確にするとともに、博士論文のクオリティを高めるためには、他の研究者との議論が不可欠である。積極的に議論に参加することが、求められる。